

accuraspray 4.0

クイックセットアップガイド
施工現場の溶射工程をオンライン
監視



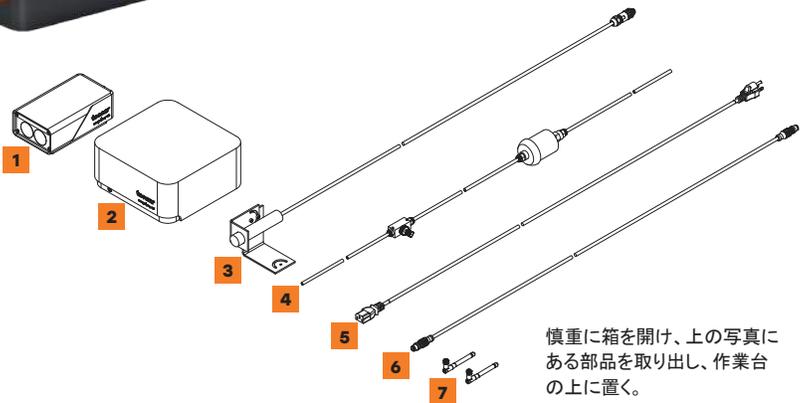
tecnar
Innovate to differentiate.

開始する前に

部品の開梱

箱のなかに含まれている部品:

1. センサーヘッド
2. コントローラー
3. 回路基板上のパイロメーターとサポートブラケット(オプション)
4. 空気フィルターとホース
5. コントローラー用電源ケーブル
6. ヘッドとコントローラーをつなぐ通信ケーブル
7. Wi-Fiアンテナ
8. スペアヒューズ(画像はありません)
9. NDフィルター(画像はありません)
10. キャリブレーションシート(画像はありません)

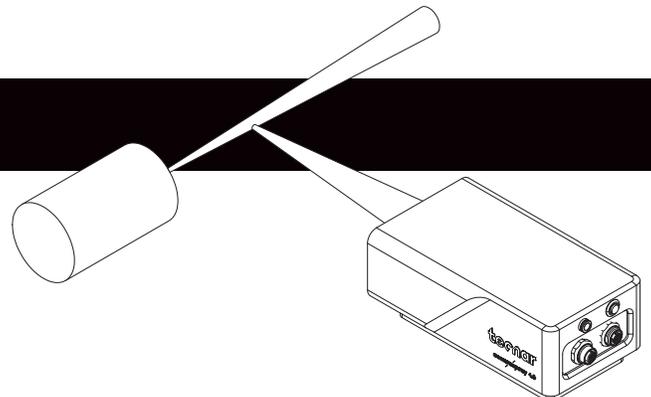


慎重に箱を開け、上の写真にある部品を取り出し、作業台の上に置く。

1. センサーヘッドの取り付け

設置場所

センサーヘッドをスプレーブース内のロボット(スプレーガン)が容易に届く位置に設置します。ロボットが繰り返しセンサーヘッドに届く定位置になるようにしてください。通常の溶射作業に支障がないことを確認します。



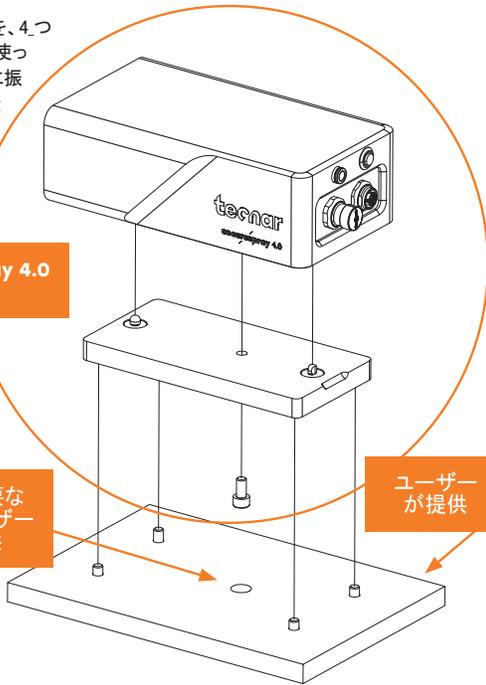
2. 取付方法

センサーヘッドを、4つの取り付け穴を使って、スプレー時に振動または動くことがない頑丈な取り付け板に取り付けます。

Accuraspray 4.0
に同梱

取付に必要な加工をユーザーにて提供

ユーザーが提供

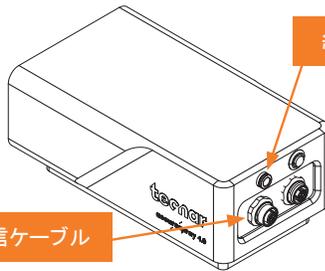


3. センサーヘッドの取り付け

工場エアと通信ケーブルをセンサーヘッドに接続します。スプレーブースから、通信ケーブルのもう一方の端を引出してコントローラーに接続します。エアホースも同様に工場エアに接続します。

通信ケーブル

給気



5. スプレーガンの位置調整

センサーの裏にあるビームスイッチを押して、アライメントビームをオンにします。

アライメントビームスイッチ

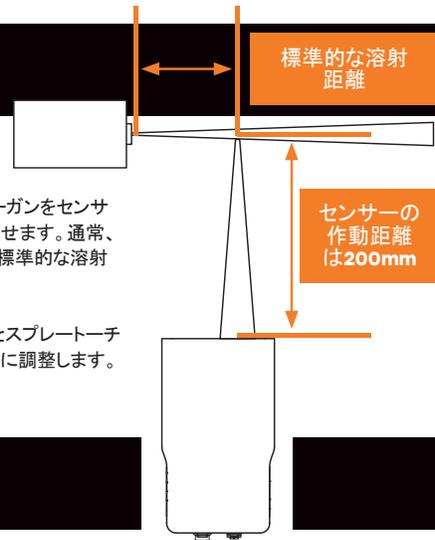


右図の通りに、スプレーガンをセンサーヘッドの近くに移動させます。通常、センサーの測定点は、標準的な溶射距離に設定されます。

センサーヘッドの前面とスプレーノズル軸との距離は、200mmに調整します。

標準的な溶射距離

センサーの作動距離は200mm



6. ユーザーインターフェースにアクセス

Accuraspray 4.0のユーザーインターフェースはウェブブラウザ経由でアクセスしますが、インターネットではなくAccurasprayコントローラーからストリーミングされるものです。最適なパフォーマンスを得るには、Google Chromeを推奨します。コンピューターまたはタブレットにある一般的なWi-Fiメニューに移動し、「Accura 4.0 - シリアル番号」を見つけます。Wi-Fiにアクセスするためのパスワードは、「accura.wifi」です。

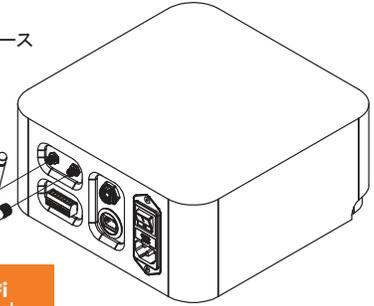
ブラウザを開いてURLに「<http://accurag4-00000000/>」と入力し、Accuraspray 4.0ユーザーインターフェースに接続します。数字の0は、接続しようとしている機器のシリアル番号に置き換えます。シリアル番号は、Wi-Fiネットワーク名またはコントローラー下に見つかる8桁の数字です。

4. コントローラーの設置方法

設置場所
コントローラーをスプレーブースの外に設置します。

取付方法
Wi-Fiアンテナをコントローラーにとりつけます。

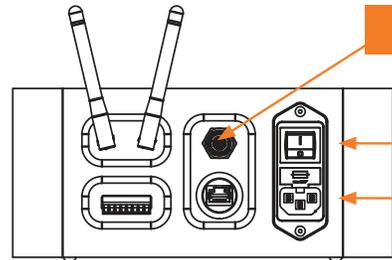
Wi-Fi
アンテナ



通信ケーブル

電源スイッチ

電源インレット

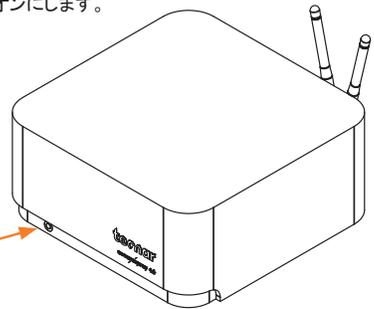


センサーヘッドに通信ケーブルをつなげます。

コントローラーに電源ケーブルをつけて、電源ソケットに差し込みます。Accurasprayコントローラーの電源スイッチをオンにします。

ステータスLEDが
緑になるまで待ちます。

ステータス
LED



今すぐ登録してください。

保証を有効化。

無料のバーチャルトレーニングをゲット



登録
QRコードを使用
またはオンラインで
spraysensors.tecnar.com/registration

保証を有効にすることで、様々な特典が受けられます。

簡単な登録手続きで、センサーを最大限に活用し、安心して保証を受けることができます。

- 無料バーチャルトレーニング
- ダウンロードマニュアルと手順書
- アップデート通知
- テクニカルチームとのチャット
- 保証の活用